

## 第7次横浜市住宅政策審議会 第2専門部会（社会環境の変化） 議事次第

### 1 日 時

令和3年6月22日（火） 午前10時00分～12時00分

### 2 場 所

WEBシステムによる会議形式

### 3 議 事

- (1) 開会
- (2) 出席者紹介（委員・オブザーバー・事務局）（資料1）
- (3) 副部長選出
- (4) 第2専門部会の進め方について（資料2） ※本日の審議の流れは裏面参照
- (5) 審議
  - ア 横浜市の地域特性を踏まえた現状と課題について（資料3）
  - イ 横浜市の住宅地特性を踏まえた施策の方向性について（資料4）
  - ウ 住まい・住宅地の災害対策に関する施策の方向性について（資料5）
- (6) 閉会

#### 【資料】

資料1 第2専門部会名簿（委員・オブザーバー・事務局）

資料2 第2専門部会の進め方

資料3 横浜市の地域特性を踏まえた現状と課題について

資料4 住宅地特性を踏まえた施策の方向性について

資料4-1 上郷ネオポリス（栄区）の取り組み（オブザーバーご提供資料）

資料4-2 農地を活かした住まい、まちづくり（オブザーバーご提供資料）

資料5 住まい・住宅地の災害対策に関する施策の方向性について

参考資料1 住宅政策マップ

（裏面あり）

## 第7次横浜市住宅政策審議会 第2専門部会【社会環境の変化】

－ 審議の流れ及び主な論点 －

### 主な論点（項目1・2共通）

- ・「施策の方向性」について、妥当なものとなっているか（【資料4】P10～20・25／【資料5】P10～16）
- ・各「施策の方向性」を実現する取組として、どのようなことが考えられるか（ " ）
- ・豊かな住生活の実現に向けて、AIやIoTなどの新技術をどのように活用すべきか（【資料4】P25）

### <step 1>

#### ア 横浜市の地域特性を踏まえた現状と課題について（資料3）

本市の特徴の一つである様々な地域特性について、「立地」、「地形」等による考察を加え、今後の施策を見据えて類型化します。

※さらに詳細な地区レベルでは、現状や課題にも差がみられることに留意。



質疑（5分程度）

### <step 2> 【項目1】について

**主な論点** 今後の豊かな郊外住宅地の形成に向けて、農地などの資源・魅力や、空家・空地を活用し、新たなライフスタイルを創造するまちづくりをどのように推進すべきか（【資料4】P10・11）

#### イ 横浜市の住宅地特性を踏まえた施策の方向性について（資料4）

前半で郊外住宅地の目指すべき住宅地像について整理し、オブザーバーによる事例紹介を挟み、後半で、住宅地ごとの「施策の方向性」について整理します。

##### 事例紹介1 上郷ネオポリス（栄区）の取組み

本市と「郊外戸建住宅団地の持続可能なまちづくり」の推進に関する協定を締結している大和ハウス工業株式会社の瓜坂様より、事例をご紹介します。

##### 事例紹介2 農地を生かした住まい、まちづくり

「横浜みどりアップ市民推進会議・『農を感じる』施策を検討する部会」の部会長であり、特定非営利活動法人・横浜プランナーズネットワークの副理事長である内海様より、事例をご紹介します。



審議（30分程度）

### <step 3> 【項目2】について

**主な論点** 今後の地域の防災力の向上に向けて、ハードとソフトが連携したまちづくりをどのように推進すべきか（【資料5】P10～12）

#### ウ 住まい・住宅地の災害対策に関する施策の方向性について（資料5）

現状・課題及び「施策の方向性」を整理します。



審議（15分程度）

閉会